

BAZAAR

Harper's

恋とモードとラグジュアリー
欲深き女のための
The Fabulous US

ハーパース・バザール日本版

9 SEPTEMBER 2010
No.120
650yen

BOOK in BOOK ①

CÉLINE

Perfect Book

欲しいものはココに!
2010 秋冬 セリーヌのすべて

BOOK in BOOK ②

BAZAAR Time

最新時計が誘う
バラ色の時間

R35へ捧ぐ

秋のショッピング 完全版

1t小物でスタイルアップ大作戦

おしゃスナ常連トップバイヤーに聞く

秋冬支度ベストアンサー

極上シネマ ホットセレブ

初公開! トム・クルーズ &
キャメロン・ディアス独占対談

トム・フォードが告白『シングルマン』の世界

韓流スターの新たな挑戦

菊地凛子が綴る『ノルウェイの森』

イ・ビョンホン 三浦春馬 ヴァネッサ・バラディ

Best 3

1 「ブライズレス
～素敵な恋の見つけ方～」
玉の輿を狙う美女と冴えないホテルマンの恋の駆け引きを描いた仏コメディ映画。小悪魔を演じるオドレイ・トウのリュクスな装いが見どころ。

2 「ファミ・ファタール」
次々に男たちを翻弄し、宝石強盗をする女のサスペンス・ストーリー。主役レベッカ・ローミンの見事な盗みと艶やかなボディがエロティック。

3 「ワンダーラスト」
米ポップ界のディーバ、マドンナの監督デビュー作。ロンドンを舞台に自らの下積み時代を投影しながら、スターを目指す男女3人の青春映画。



★ 「ブライズレス～素敵な恋の見つけ方～」

+α 黄金ドレスをまもって鑑賞

自らもゴージャスなドレスに身を包んでみてはいかが？ 秋冬のバルマンのドレスならプリンプリン度高し。

まさに気分は“セレビッチ”!?



Namiko Shinan

選・辛酸なめ子 (漫画家・コラムニスト)

セレブやアイドルを題材に漫画やエッセイを執筆する漫画家・コラムニスト。そのウィット効いたセンスを生かして、本誌でも「女の細胞繁盛トーク」で連載中。

パリス・ヒルトンの取材や著書「セレブマニア」でセレブ好きとして有名な辛酸なめ子さん。「おすすめは『ブライズレス～素敵な恋の見つけ方～』。モナコでお金持ちのオヤジをたらし込んで贅沢三昧。その手口は、いつか困ったときの参考に。また1,000万ドルのダイヤのピアスが脱がされ、盗まれる『ファミ・ファタール』は、そのエロくて不吉なムードに釘付け。マドンナが悩める若者に贈る『ワンダーラスト』は、夢を叶えたバンドマンのオーラが眩しく、セレブになるための処世術が凝縮されていて必見!

おしゃれに官能を感じたい



Shigeru Kashima

選・鹿島茂 (フランス文学者)

仏文学の評論や19世紀を代表する仏人作家を題材にエッセイを執筆。エロティシズムに関する書籍を多く出版すると共に、官能映画通としても知られる。

仏文学を専門に多くの官能映画に精通する鹿島茂氏。70年代のイタリアの巨匠である3人の監督作品をセレクトした。「オールタイム・ベスト」は、「暗殺の森」。ステファニア・サンドレリをドミニク・サンダが誘惑するダンスシーン以上に官能的な場面は見たことがない。「地獄に墮ちた勇者ども」は、高度資本主義の世界においてはファシズムのニヒリズムがエロチシズムの源泉であるかもしれないと予感させた最初の傑作。この雰囲気を利用して作ったファッションボルノ「サロン・キティ」も珍作ながら一見の価値あり!



★ 「暗殺の森」

+α 濃厚な味わいと共に

ルイ・ロデレールのシャンパンを使ったトリュフ¥650(2個) / Truffles Champagne(デカダンスデュ ショコラ)



Best 3

1 「暗殺の森」

イタリアの巨匠ベルナルド・ベルトルッチ監督の代表作。女優ドミニク・サンダが踊るタンゴや雪の中の暗殺シーンは、映画史上に残る美しさ。

2 「地獄に墮ちた勇者ども」

名匠キノ・ヴィスコンティ監督のドイツ3部作の1編。ナチス時代の王国一家の崩壊を描いたドラマ。デカダンスな映像美と荘厳な音楽は圧巻。

3 「サロン・キティ」

女スパイを送り込むナチス将校への高級娼婦の復讐劇。ヘルムート・バーガーとイングリッド・チューリンの70年代ナチズム映画の最強コンビが贈る。

Best 3

1 「ブルーノ」

「ボラット」のサシャ・バロン・コーエン監督の爆笑ドキュメンタリー。ゲイのファッション・リポーター、ブルーノがセレブになるためハリウッドで大騒ぎ。

2 「ドッグ・ショウ!」

女性名コメディアンたちが、ドッグ・ショウを舞台にエキセントリックな愛犬家を熱演するコメディ。「アメリカン・パイ」のジュニファー・カーリッジほか。

3 「哀愁の花びら」

ハリウッドのショービジネスを舞台に若い3人の女たちの成功と墮落を描いたドラマ。キッチュな60年代ファッションや音楽も見逃せない。



+α

ビール&バックで リラックス

バックしながらノンアルコールビールでリフレッシュ。イグニス ネイチャーウォーター マスク 6枚入り ¥3,150 / Ignis(イグニス) 龍馬 1865 350ml オープン価格 / 日本ビール

★ 「ブルーノ」



思いっきり笑ってストレス解消



Charles Joshua Ayres

選・チャールズ・エイヤーズ (セレブ翻訳家)

アメリカ出身東京在住、テレビパーソナリティ兼セレブ翻訳家。日本在住は今年で10年。「ヘドウィグ・アンド・アングリーインチ」(01年)がベストシネマだそう。

笑える映画を選んでもくれたのは、自称SATCファンのチャールズ・エイヤーズ氏。「かわいい犬が登場する『ドッグ・ショウ!』は、大声で爆笑するというより“こんなおじさんアメリカにいるね”といったシニカルな笑いが売り。お姐系の主人公が、人種差別、反ゲイ主義体当たりする『ブルーノ』は、不愉快なテーマに触れながらも終始笑いっぱなしです。「哀愁の花びら」をコメディとして観ているのは私だけかもしれませんが、今観ると清潔感のある猥褻シーンや奇抜なファッションは非常にきわどく面白い作品!